

中国東北部の旅

8月初旬、日中友好協会三重県支部の企画・中国東北部の旅に参加しました。

今回の旅の目的は、日本の侵略の歴史を見て学ぶこと。かつて、帝政ロシアが太平洋へ出る港として奪った大連港、旅順港と、そこへ通じる中国東北部を植民地支配していた時代。日露戦争で日本が奪い「満州国」として支配した時代。石炭と広大な土地を狙ったのか？極寒の凍土に新天地と宣伝され日本から移住した満蒙開拓団。偽満州国から中国本土へ侵略を広げた日本軍・日本政府。戦争は狂気を生み出します。

細菌、毒ガス兵器などの開発のため人体実験を行なった731部隊の全容を保存記録した「罪証陳列館」や、平頂山事件を記録した「殉難遺骨館」などは、重苦しく言葉もでません。



大連駅



731部隊遺跡

大連からハルピンへは、高速鉄道で北上し、長春、瀋陽と、貸切バスでの移動移動です。今の中国の一番の課題は、都市の発展と農村とのバランスと、ガイドさんの言葉。どの街も高層ビルが立ち並び、人口500万人以上の大都市で、今も建設ラッシュが続いています。

一方で、延々と続くトウモロコシ畑。4～500キロメートル以上続いているのではと思われる、半端ない広さです。

戦後、驚くほど経済成長を続ける今の中国に、かつての歴史を見つけるのは簡単なことではない。ほんの7～80年前にこの地で荒れ地を耕した人々、鉄砲をかついで戦争にかり出された人々の姿を想像するのは簡単なことではない。しかし、記録し、保存し、記憶する努力の大切さを感じることでできた旅でした。謝謝。(8/6～8/12)

住民こんだん会

7月19日に稲生の喫茶レストランで、9月15日に鼓ヶ浦公民館で市政報告・住民懇談会を行いました。皆さんの声・要望が私の活動の源です。2ヶ月に1度続けます。



■ブログ記事を中心に編集しています。皆様のご意見・感想をお寄せ下さい。

■日々の活動は、HP、ブログ、facebookをご覧ください。

「はしづめ圭一」で検索して下さい。



メール



HP



ブログ



No.14 2018年11月号

〒510-0226 鈴鹿市岸岡町2874-1

電話・FAX 059-386-8561

携帯 090 6577 3617

発行：鈴鹿市議会議員 橋詰圭一



市の雨水対策

9月議会
一般質問



白子駅周辺は重点地区

①鈴鹿市の過去の豪雨災害について

その検証と、この間すすめられてきた対策について問いました。

治水・浸水対策の方針が、今年度中に公表される「鈴鹿市総合雨水対策基本計画」で示される。その中で近年の最大雨量、平成24年9月の台風17号により市内多数で浸水被害が発生したが、そこで観測した近年の最大雨量、1時間雨量92mm、24時間最大雨量232.5mmでも被害が出ないような雨水対策計画が示されることです。

②金沢川下流域の治水対策について

金沢川上流では金沢雨水幹線の整備がすすめられており、それにより下流域での流量の増加が見込まれるが、下流域での治

水への影響を問いました。

金沢川下流では、25年に1回の降雨があった場合、田古知川との合流地点付近で浸水が想定されるが、被害の影響は小さいと考えられる。しかし、土砂の堆積や雑木の繁茂が顕著であり、流下能力を阻害し浸水被害を引き起こす懸念もあるので、金沢川下流域を管理する三重県に対して、河川改修の促進と維持管理の拡充を強く要望しているとの答弁でした。

③白子駅周辺の浸水対策について 3年前の9月議会に続き、問いました。

白子駅周辺は、重要度、緊急性ともに高く、早急に検討すべき重点地区と位置づけ対策案の検討をしているとの答弁でした。

一般質問② 乳幼児の発達とメディアの弊害について

メディアの普及にともない、乳幼児期からのテレビ、ビデオ、ゲーム機器への接触により子供の心身の発達に及ぼす影響が危惧され、日本小児科医会は2004年に「子どもとメディアの問題に対する提言」を発表しました。この趣旨にそって2点質問しました。

①小児科医会の医師の先生が広げようとしている、この提言を生かした啓発活動を行政としても広げるべきではないかと問いました。
<2頁へ続く>

見直しましょう
メディア漬け

5つの懸念★

- 1歳までは、テレビ・DVDの視聴を控えましょう。
- 幼児期、児童期のテレビ・DVDの視聴は控えましょう。
- すべてのメディアへ接続する接続時間を制限することが重要です。1日2時間までを推奨とします。
- 子どもにはテレビ、DVDプレイヤー、パソコン、コンピュータを置かないようにしましょう。
- 保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールをつくりましょう。

スマホを見てると視野が狭くなり、周囲への注意力が低下します！

各所で「スマホは危険です！」と警報が鳴らされています。自分では危ない程度だと思っても、視野が狭くなり、周囲への注意力が低下してしまいます。夢の中でも、外でベビーカーを押しながらも、スマホを見ながらの子供は子どもから目を離すことになり危険です。

公益社団法人 日本小児科医会

<1頁より>

日本小児科医会「スマホに子守りをさせないで」のパンフレットを昨年度から、乳児家庭全戸訪問事業で配っているとの答弁でした。1歳6か月児健康診査の間診票にも入れて、乳幼児の発達とメディアについていっそう理解を深めるよう求めました。

②放課後児童クラブでのゲーム機について

ゲーム機やスマートフォンの使用、持込は各放課後児童クラブでルールを決めているが、小学校への持込が基本的に禁止されているため、放課後児童クラブについても持込されていないと認識している。また、夏休みなどでゲーム機の使用を認めていたクラブも、トラブルがあり禁止にいたった例もある。ゲーム機等の利用について実態の把握に努める。また、子どもとメディアの問題について、今後も、放課後児童支援員への研修などを通じて周知に務める、との答弁でした。

小学生のメディアへの長時間の接触は、

生活交通を考える講演会

私も事務局を務める「鈴鹿市民のコミバスをよくする会」主催で「高齢者と交通弱者のための生活交通を考える講演会」を文化会館さつきプラザで開催しました。

お話は、岐阜県可児市在住の可児紀夫さん。国土交通省中部運輸局、岐阜市役所企画部総合交通政策室などを経て、現在愛知大学非常勤講師(交通運輸政策論)をされている、交通政策のベテランです。

講演では、①交通とは何か。・交通は、目的ではなく、手段である(社会資本)・交通は、衣食住の次に大切なものである・交通は、コミュニケーションである。人と人との交流、文化を育み、豊かな生活をつくる。②市民の移動の自由の確保ないし保

様々な弊害を生むことが懸念されており、学力の低下につながるという報告もあります。鈴鹿市の子どもの健やかな成長・発達のために、メディアの上手な活用の仕方と、また子どもの発達とメディアの弊害について、様々な方法で周知することは大事なことだと考えます。

■小児科医会の5つの提言■

- ①2歳までのテレビ・ビデオ視聴は控えましょう。
- ②授乳中、食事時のテレビ・ビデオの視聴は止めましょう。
- ③すべてのメディアへ接触する総時間を制限することが重要です。1日2時間までを目安と考えます。テレビゲームは1日30分までを目安と考えます。
- ④子ども部屋にはテレビ、ビデオ、パーソナルコンピューターを置かないようにしましょう。
- ⑤保護者と子どもでメディアを上手に利用するルールをつくりましょう。

障は、基本的な人権「交通権」であるという位置づけ。③交通問題を社会全体で考える(クロスセクターベネフィット)。④「地域交通政策」を住民参加で、行政と事業者と住民の協同で作り上げることの重要性など、多くのことを学びました。

鈴鹿市では、やっと、地域交通の検討が始まりました。全国の先進事例にも学びながら、住民参加で市民の期待に応える地域交通が一刻も早くできるよう私も頑張りたいと、改めて思いました。(8/24)



今は春べと咲くやこの花

鈴鹿麦わら帽子の会の皆さんによる、朗読劇「今は春べと咲くやこの花」の公演があり、スライド上映などでお手伝いしました。この朗読劇は、日本非核宣言自治体協議会(鈴鹿市も会員)の被爆70周年事業の一環として、戦争体験を次世代に伝えようと作成されたものです。

そのあと、三重県原爆被災者の会事務局長の坂牧幸子さんから、被爆体験をお聞きしました。坂牧さんは昨年末、日本テレビ「NNNドキュメント～ピンの中のお父さ

悲しいね! 生活保護に冷たい市政

月4万円の年金しか収入がないので、山口県のある街で生活保護を受けていた。

歳も重ねて健康のことも心配になったので、昨年春に娘の住む鈴鹿市に引っ越してきて、小さなアパートで一人暮らしをしている。てっきり鈴鹿市でも生活保護が受けられると思い市役所にいったが「娘さんに生活費を援助してもらったらどうですか」

共産の名前の由来

～共同体が生産活動にあたる～

歳を重ねても知らないことがいっぱいあります。日本共産党の「共産」という言葉もそのひとつでした。日本共産党は、英語でJapanese Communist Partyと書きます。このコミュニスト【Communist】を何故「共産」と訳すのか? コミュニティーセンターなどのコミュニティー【community】は「共同体」と訳して解りやすいのに、という疑問です。

ん～」で報道されたことなど、長崎で被爆してからの体験を語られました。

平和に生きるという私たちのささやかな夢や願いが、愚かな核兵器や戦争でまたげられることのない日本を! そんな思いのあふれる朗読劇と被爆体験のお話でした。



と言われて保護を受けられなかった。鈴鹿市は生活保護の支給が一番少ない街です、とも言われたとも言う。

それから今まで、娘と、最近働き始めた孫に助けられているが、娘と孫にもそれぞれ生活があり、けっして楽ではない。そこから毎月、家賃代等助けてもらっていると、情けなくて泣けてくる。

鈴鹿市ではどうして保護費がでないのでしょうか?・・・という相談がありました。

いっしょに保護課に行きましょう。

不破哲三さんの著書を読んでやっと解りました。要約すると、 Kommunismus という言葉は、明治維新のあとかなり早くから日本に入ってきて、翻訳者達は適切な訳語を見いだすのに苦労した。そういう中で、1881年(明治14年)、東京大学の事業として、学術上の翻訳の統一を図ることが計画され、その中で Kommunismus の訳語として「共産論」が選ばれた。この訳語の特徴は、共同体を表す「共」の語に生産の「産」の語が加わっていること。共同体が生産活動にあたる、という意味が含められているそうです。納得しました。